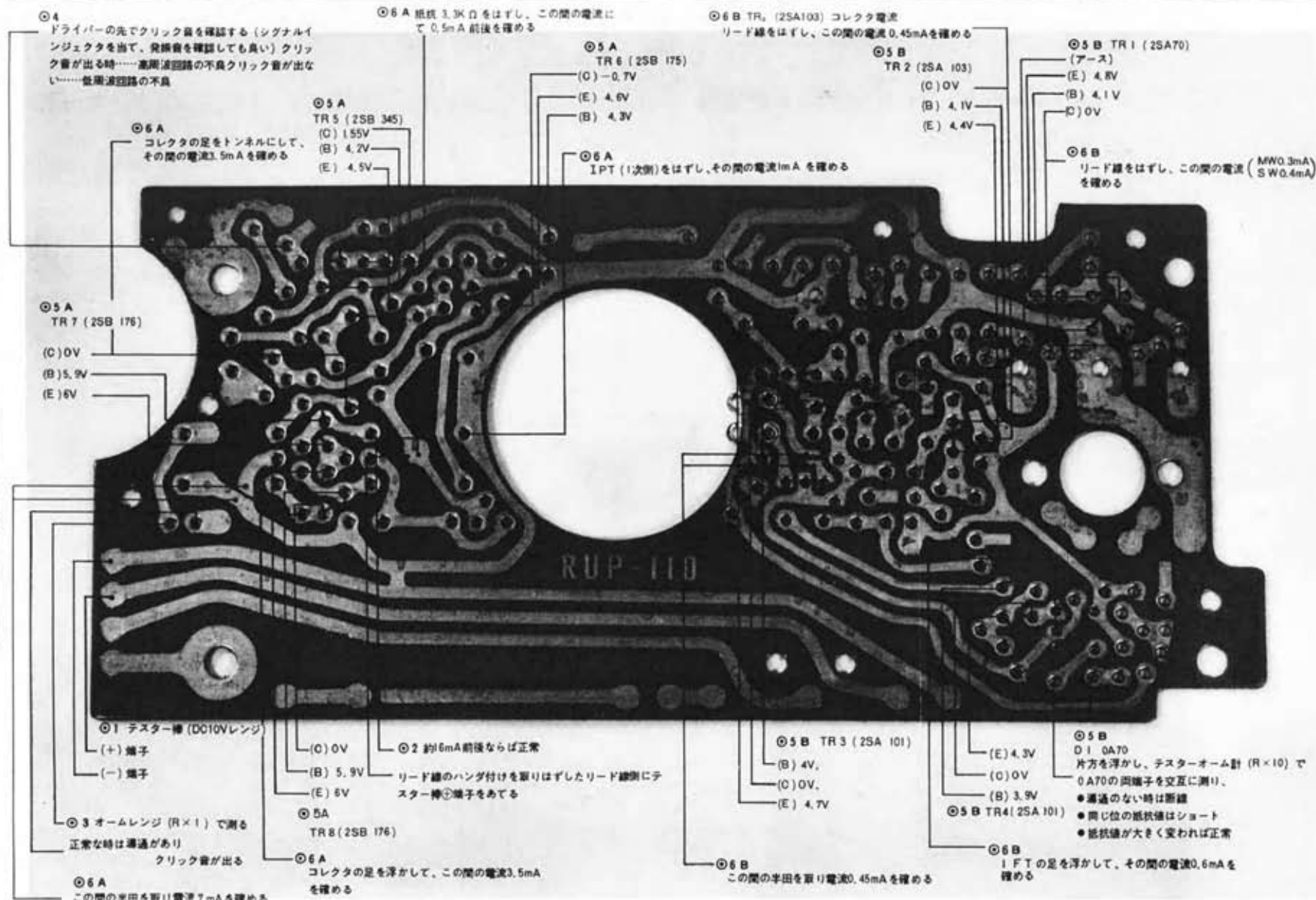


トランジスタラジオ

R-804の故障修理

今回は、トランジスタラジオの故障修理のためのチェックポイントを取り上げてみました。なお、表面に部品配置図を載せましたので、前のプリント配線のチェックポイントと対照させながら見ていただきたいと思います。



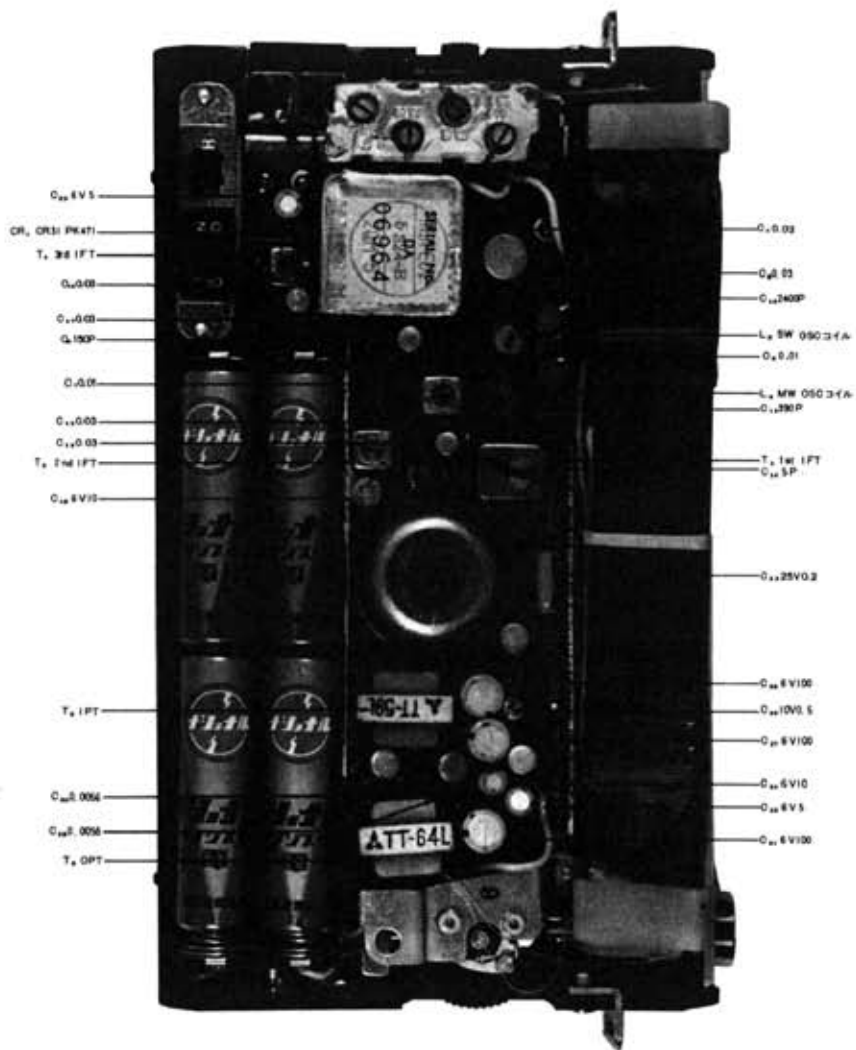
故障修理の手順

- ① 電池電源を調べる [チェックポイント◎1]
 - ・スイッチを入れた状態で電池電圧を調べる
 - ・使用電圧6Vの列以下に電圧が下がっていた時は電池を交換する
- ② 消費電流を調べる [チェックポイント◎2]
 - ・放送のはいっていない状態(無信号時)の消費電流を調べる
- ③ 機構関係を調べる (EPソケット、外部電源端子など) [チェックポイント◎3]
 - ・SPを調べる
- ④ 不良個所が低周波回路にあるか高周波回路にあるかを調べる [チェックポイント◎4]
 - ⑤ ベース・エミッタ・コレクタ電圧を調べる
- ④により不良回路側のトランジスタ電圧を調べる
 - ・低周波回路の悪い時-TR5・TR6・TR7・TR8の電圧 [チェックポイント◎5A]
 - ・高周波回路の悪い時-D1・TR4・TR3・TR2・TR1 [チェックポイント◎5B]
- ⑥ コレクタ電流を調べる
 - ⑤により不良回路側の各トランジスタ電圧に異常がない時は、コレクタ電流を調べる
 - ・低周波回路の悪い時-TR5・TR6・TR7・TR8の各コレクタ電流 [チェックポイント◎6A]
 - ・高周波回路の悪い時-TR4・TR3・TR2・TR1の各コレクタ電流 [チェックポイント◎6B]

◎印はチェックポイントを示します。

部品配置図

コンデンサ・カップレート・コイル・トランス配置図



抵抗・トランジスタ・ダイオード・サーミスタ配置図

